

知多半島圏域地域医療連携検討ワーキンググループについて

○設置目的

愛知県地域医療再生計画に基づき、愛知県が設置する「地域医療連携のための有識者会議」（以下「有識者会議」という。）と調整を図りつつ、入院救急における病院間の機能分担の推進や、外来救急における時間外診療の定点化の推進など、地域における医療機関相互の連携について検討する。

○所掌事務

- ・ 地域における救急医療体制の確保、周産期医療体制の確保、その他地域医療の推進のための検討を行う。
- ・ 地域の病院間で設置された協議会における協議状況の報告を受け、その内容が地域医療の確保につながるものであるかを検討する。
- ・ 上記の検討状況を有識者会議に報告するとともに、地域の医療連携に基づく医師派遣の必要性について、有識者会議に検討を依頼すること。

○組織・構成員等

2次医療圏を単位として組織する。※必要に応じ、作業部会を設置する。

構成員：地域の医師会長、歯科医師会長、薬剤師会長、救急医療対応医療機関の長、周産期母子医療センター、地域の産科医及び小児科医の代表、自治体消防本部長、保健所長、その他基幹的保健所の長が適当と認める者

○ワーキンググループ開催状況

開催日	内 容
平成24年8月30日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急医療及び周産期医療に係る実態調査結果について ・ 病院間の連携協議状況について ・ 知多地域消防通信指令業務共同運用について ・ 圏域における救急医療体制及び周産期医療体制等の課題と対応について

○作業部会(救急医療・周産期医療)開催状況

開催日	内 容
平成24年9月28日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療連携検討ワーキンググループ圏域の課題整理表について ・ 「圏域外病院への搬送」に係るアンケート調査について ・ 「あいち小児保健医療総合センター救急棟整備基本構想」について